

平成 23 年9月号

メンバー、ボランティア、学生
みんな仲間!

けやきと仲間 めーる



心の病と闘っているメンバーと大学生の協働の会 NPO 法人「けやきと仲間」

平成 23 年 9 月 1 日 (第 77 号)



チェロアンサンブルコンサート

8月6日、ボランティアの本田ともみさんが出演するチェロアンサンブルのコンサートに行ってきました。普段クラシックなんて高尚なものに触れもしないし、大きな音も苦手な私ですが、チェロの静かな音なら大丈夫だろうと思い切って行ってみました。会場にはけやきの仲間が集まっており、皆さん開演を楽しみにしているようでした。中には滅多に事務所へ来ない人もいて、音楽というものの人を惹きつける素晴らしさと、本田さんの人望を感じ取りました。

さて開演時刻となり、10名ほどの演奏者さんが舞台上上がってきました。中には本田さんもいます。わくわくしながら待つこと、しばし。演奏が始まると、一曲目から素晴らしいハーモニーでした！チェロという種類の楽器だけで、こんなにも幅の広い演奏ができるのかと驚きました。でも一番感動したのは後半、4人だけで演奏された協奏曲でした。

演奏者さんの、情緒豊かに緩急をつけて弾きあげた様子には感動せずにはられませんでした。もちろん本田さんの演奏もすばらしく、特に最後の変奏曲では「作者の人生をイメージした」という雄大さを見事に表現しきっていました。

演奏会は大拍手で終わり、予定されていなかったアンコールが急遽行われるなど、大成功といった感じでした。その後解散の流れとなりました。終わった時間は遅かったので、けやきの皆さんはお食事に行かれたようですが、私は電車が無いので先に帰ってきました。

また機会があれば、こうしたコンサートを聞きに行ってみたいです。さらに、それが音への慣れという病状の改善につながっていけばと思います。

最後に本田さん、お疲れ様でした&ありがとうございました。とても感動しました。

I.Y

皆さんは今年の夏休みをいかがお過ごしになりましたか？

僕は伊豆の稲取までヘルパー講習生仲間たち4人で行ってきました。失敗はないことはなかったのですが、なんとか帰って来れました。男3名で行ってきたので今度は6人くらいでいきたいです。だってそのほうが楽しいし。

さて暑くて大変は大変でした。旅館の下の方で花火したりしていた人もいました。僕たちはマイペースでした。旅館のすぐ前が夏の海でした。最初一瞬津波が来たらいっぺんにお陀仏かなと思いましたが。防波堤もありました。木造の部屋で非常口のすぐ近くで4階建の2階ですぐ逃げられるので安全でしたし、4階に逃げればいいので楽でした。温泉も2階でした。壮観でした。僕は薬を忘れて困っていたら、母が届けてくれました。素直に感謝して喜ばしいものをぼくはふてくされてました。反省しました。もっとコミュニケーション能力をつけないと。

夕ご飯はバイキングで、刺身が多かったのを覚えています。サザエも。焼酎1合を飲みました。一階のバーみたいな所にカラオケがあって3人で歌いました。何しろ分らないことだらけでしたが、旅行は楽しく終わりました。



ところで母は、薬をとどけるかどうか迷ったそうです。父は自己責任だよと反対したそうですが、母は診察中の主治医に相談したそうです。主治医の「ちょっと心配ですね。今晚眠れないでしょうね」との一言で伊豆まで届けることを決めたそうです。同室の人に迷惑かけてはならないと、体調崩してほしくないということだったのですが。母は伊豆の鈍行の電車の旅をエンジョイしたそうです。そういえばカシオペアだの北海道だの言いながら6年たったなあ。父はAからBに移動して何かするとき自分がどういう行動、役割をすることになるか予め想定して情報や物などを入手しておくこと、準備しておくこと、それが社会に出る一歩だよと助言をくれました。

Nでした

リサイクルバンクでの就労訓練

リサイクルバンクは、家族会の方 1 名とけやきの仲間のメンバー1 名とわたしが参加させていただいたときは、合わせて 3 名で活動させていただきました。初めてのときは、メンバーの方に一通り丁寧に教えていただきました。

リサイクルバンクは主に自転車を扱っていて、まれに家具などが入ってくるそうです。10 台ぐらいの自転車が新品に近い状態で投票箱と番号を付けて展示しています。月 1 回の抽選で当選された方は、3340 円(防犯登録等をふくみます。)で購入できます。

私が参加した日が 3 度とも平日だったためか来客者は、10 名~20 名でした。中には見学されるだけの方もいらっしゃいます。そして、申込票に来客された方の郵便番号、住所、電話番号、氏名、氏名のふりがな、ご希望の自転車番号を記入していただきます。そして、来客者に投票用紙を渡してご希望の自転車の投票箱に入れてもらいます。そのあと抽選日と当選結果をお知らせします。あと、その日に申込された番号の数、見学された人数、電話問い合わせの件数などを記載して 10 時から 16 時までの就労訓練は終わります。

やはり、安心して活動できるのは、家族会の方がいてくださるおかげです。

F.Y

川柳

わさび味 食べれるもんなら 食べてみる

元気よく 行ってきますと スツ転び

忘れてた 一人のために 皆がいる

一人おり 仲間の重み 思い知る

先越され 娘と妻は お台場に

門前の 小僧習わぬ 経に寝る

早弁は 学生からの 得意技

「千葉大学ピーナツプロジェクト（CPP）始動！」



落花生ってなんで落花生というかご存知ですか？

まさに花が落ちてそこから新しい命が生まれてくるんだ！ということ、このプロジェクトを始めたことでその現場を見ることができました。花が落ちると根っこのようなもの（写真で指をさしている部分。子房柄というらしいです。流尾さんが教えてくださいました）が伸びてきて、土の中に潜っていき、そこでピーナツたちが育っていくのです。

もう本当に不思議すぎてビックリしました。生命の神秘です！



さて、CPP 全体のお話を少しします。

もともとは看護の先生と私の園芸の先生が違うプロジェクトで集まっていた会議中「千葉大学4つのキャンパスが教員も学生も一緒になって何かできないか」という話になり、じゃあ千葉だしピーナツを植えて、それを加工して千葉大学産ピーナツアイスクリーム！とかいろいろ作りたいねという話から始まったそうです。

亥鼻は看護の先生、松戸は園芸の先生、柏はもともと落花生を作っている。あ、西千葉どうする？ってなった時にけやきと仲間って西千葉で畑やってるよね？とつながってきました。

これも園芸ボランティアさんとメンバーさんの汗と涙の長期にわたるご支援・ご協力があつたからこそです。みなさんのおかげで先生方にも認知していただけていましたし、けやきと仲間なら任せられると先生方にご判断していただきました。本当にありがとうございます。

このプロジェクトは千葉大学の学長も支援してくれそうで、そうなるわけやきと仲間の認知度も上がりそうです。最近なかなか学生ボランティアが増えないというご指摘もありましたが、このプロジェクトを通してまた少

しでも学生が来てくれるように私も努力したいと思います。プロジェクト自体には看護の学生さんも関わっている
るので、けやきと仲間の活動にも来てくれるように、戦略をひそかに立てているところです。

あと CPP のブログが実はあります。もしよろしければご覧になってください



http://webcpp.blogspot.com/2011/08/blog-post_12.html

まだまだ暑い日が続きますが、また月曜日にお会いしましょう！ぜひまだ落花生の神秘を見てない方は畑にきて
てくださいね☆

H.T